

中京記念2023 全頭診断書

中京開催過去7回の好走馬データから
以下の項目について診断を進めて参ります。

【ラップ評価】

持続・消耗戦になりやすいレースであるため、
持続力・持久力について評価します。

【血統評価】

- ・ディーピンパクト産駒
- ・グレイソヴリン、ノーザンテーストの血を持つ馬

【脚質評価】

近走で先行していない馬

【距離適性】

- ・自身が1400m以下に好走実績がある。
- ・近親馬の距離適性が短距離。

【馬格】

前走馬体重が480キロ以上520キロ未満

【距離ローテ】

距離延長か同距離ローテ

【1600m以下重賞実績】

過去に1600m以下の重賞で馬券に絡んでおり
近走でOP特別、条件戦の好走歴がある馬。

【夏適性】

7月～9月の季節に複数回好走しており
その複勝率が50%以上の馬を夏適性ありとします。

全頭診断書

・アドマイヤビルゴ

父:ディーピンパクト

母父:エルシヴクオリティ(米ミスプロ系)

祖母父:レインボウクエスト(欧ブラッシンググループ系)

曾祖母:欧ニジンスキー系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発戦タイプ	D
血統評価	父ディープ	B
脚質評価	先行タイプ(テン15)	C
距離適性	自身、牝系とも中距離	C
前走馬体重	450キロ	C
距離ローテ	同距離	B
重賞実績	なし	C
夏適性	2戦2連対	A
総合評価	D	

中距離戦のスローペース瞬発戦が合っているタイプ。
今年は瞬発ラップになる可能性もありますが、
この馬に合う程のスローペースにはならないと予想します。

また、右利きの牝系ファミリーである事も評価を下げる対象です。

・アナゴサン

父:ミッキーアイル

父母父:欧デインヒル系(ダンチヒ系)

母父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

祖母父:米ストームキャット

曾祖母:米フォーティナイナー(ミスプロ系)

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続ラップ	B
血統評価	特記事項無し	C
脚質評価	先行タイプ(テン15)	C
距離適性	中距離	C
前走馬体重	462キロ	C
距離ローテ	同距離	B
重賞実績	なし	C
夏適性		C
総合評価	D	

ミッキーアイル×キングカメハメハの配合馬は
スローペース瞬発戦の1600mは走りますが、
持続・消耗戦に適性はありません。

また、父か母父にキングマンボ系を持つ馬は
中京開催の当レースで3頭しか馬券になっていません。

・ヴァリアメンテ

父:ドウラメンテ(欧キングマンボ系)

父母:サンデーS×トニービン

母父:ダイナフォーマー(欧ロベルト系)

祖母父:モンズン(独ブランドフォード系)

曾祖母:米ボールドルーラー系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発戦	C
血統評価	グレイソヴリン持ち	B
脚質評価	差し	B
距離適性	1800m	C
前走馬体重	476キロ	C
距離ローテ	短縮ローテ	D
重賞実績	なし	C

夏適性		C
総合評価	警戒は必要	

ディープ産駒が走るレースは、ドウラメンテ産駒も走る傾向があり、スパイス血統のグレイソヴリンも持っています。

半兄のアンドレステは持続、消耗戦ラップのマイル重賞で2度馬券になっており、本馬も前走の消耗戦で3着しております。

実績はともかくとして、母系から持続力・持久力を補完されておりますので、一応の警戒をしています。

・ウイングレイテスト

父:スクリーンヒーロー(欧ロベルト系)

父母:サンデーS×ノーザンテースト

母父:サクラユタカオー(プリンスリーギフト系)

祖母父:欧ブラッシンググループ

曾祖母:米ミスタープロスペクター

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発ラップ	C
血統評価	ノーザンテースト持ち	B
脚質評価	好位(テン50)	C
距離適性	1600m	C
前走馬体重	496キロ	B
距離ローテ	同距離	B
重賞実績	3着以内2回	注
夏適性	1・1・1・3/6	B
総合評価	C+	

牝系ファミリーは中距離指向マイラーの一族。
本馬はマイルに良績が集中するマイラーで、瞬発戦ラップに良績が集中しているタイプ。

ただ、消耗戦や持続戦もこなせるタイプでもあり、積極的に狙いたいほどではないですが、近走復調気配を見せている若駒限定重賞の実績馬。

馬券には入れておきたい存在です。

・カイザーミノル

父:ロードカナロア(欧キングマンボ系)

父母父:米ストームキャット

母父:スマートストライク(米ミスプロ系)

祖母父:欧フェアリーキング

曾祖母:欧ネヴァーバンド系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続ラップ	B
血統評価		C
脚質評価	差し	B
距離適性	1400~1600m	B
前走馬体重	462キロ	C
距離ローテ	距離延長ローテ	C
重賞実績	3着3回	注
夏適性		C
総合評価	C	

この馬個体としてのレース適性はマズマズですが、マイル戦は短縮ローテに良績が集中しており、延長ローテの今回は狙いづらいところでは。

年齢的にも、そろそろピークアウトが気になる所。

一応の押さえ評価です。

・サブライムアンセム

父:ロードカナロア(欧キングマンボ系)

父母父:米ストームキャット

母父:シンボリクリスエス(欧ロベルト系)

祖母父:米サンデーサイレンス

曾祖母:欧ハイペリオン系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続ラップ	B
血統評価		C
脚質評価	出遅れなければ好位差し	C+
距離適性	1400mがベスト	B
前走馬体重	490キロ	B
距離ローテ	同距離ローテ	B
重賞実績	2連対	B
夏適性		D
総合評価	C	

ゲートの駐立に難があり、頻繁に出遅れます。

早熟傾向のある牝系出身馬ですが、
3歳限定重賞を勝っており、2走前には重賞2着と
復調気配を見せており、押えは必要でしょう。

・シュリ

父:ハーツクライ(Tサンデー系)

父母父:トニービン(欧グレイソヴリン系)

母父:ジャイアンツコースズウェイ(米ストームバード系)

祖母父:シーキングザゴールド(米ミスプロ系)

曾祖母:欧ターントウ系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発ラップ	C
血統評価	トニービン持ち	B
脚質評価	先行(テン30)	C

距離適性	中距離指向マイラー	C
前走馬体重	512キロ	B
距離ローテ	同距離ローテ	B
重賞実績	古馬混合2着	B
夏適性	4戦3連対	B
総合評価	C	

中距離指向のマイラーで先行馬。

厳しい流れは向いておらず、スローな展開で前残りするタイプ。

今年は先行馬が手薄なためバツサリとは参りませんが、
押さえ評価が妥当と考えます。

・セルバーグ

父:エピファネイア(欧ロベルト系)

父母:スペシャルウィーク×欧サドラーズウェルズ

母父:キンシャサノキセキ(Pサンデー系)

祖母父:米ヒムヤー系

曾祖母:欧ハンプトン系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発～持続ラップ	B
血統評価		D
脚質評価	テンパターン50	C
距離適性	1600m	C
前走馬体重	436キロ	C
距離ローテ	同距離ローテ	B
重賞実績	なし	C
夏適性		C
総合評価	D	

時計の出やすい軽い馬場の重賞では力不足と判定します。

・ダノンスコープオン

父:ロードカナロア(欧キングマンボ系)

父母父:米ストームキャット

母父:スライゴベイ(米サドラーズ系)

祖母父:米グレイソヴリン系

曾祖母:米ニアークティック系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続～瞬発ラップ	B
血統評価	グレイソヴリン持ち	B
脚質評価	差し	B
距離適性	1600m	C
前走馬体重	466キロ	C
距離ローテ	同距離ローテ	B
重賞実績	3歳G1馬	B
夏適性	初	
総合評価	C	

米国指向が非常に強い配合で、
最大の不安材料は「ピークアウトした早熟馬」という事。

昨年のマイルチャンピオンシップ11着について
鞍上の川田殿が「体の造バランスに変化が出て来ている」

前走の安田記念13着についてミルコ殿は
「状態は凄く良く、作戦通りに上手く運べたけど、全く分からない」

これらのコメントから想像できるのは「ピークアウト」

実力馬で馬喰の調教評価がダブルAですので、
変わり身を見せる可能性はゼロではありませんが、
今回は押さえ評価で様子見です。

・ディヴィーナ

父:モーリス(欧ロベルト系)

父母父:カーネギー(欧サドラーズ系)

母父:ディーピンパクト

祖母父:マキャベリアン(欧ミスプロ系)

曾祖母:欧ヌレイエフ

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	オールマイティ	B
血統評価	ニックス配合の良血馬	A
脚質評価	差し・追込み	B
距離適性	中距離指向マイラー	C
前走馬体重	422キロ	C
距離ローテ	同距離	C
重賞実績	G1で僅差の競馬	B
夏適性		C
総合評価	C+	

モーリス×ディーピンパクトはコースのニックス配合。

母はG1で2勝2着4回のヴィルシーナ。

母の兄弟姉妹にシュヴァルグラン、ヴィブロス。

中距離戦に強い一族ですが、牝馬はマイル戦で走ります。

ディープ産駒の母は持続ラップのヴィクトリアマイルを2勝。

決して溜めなければ直線で伸びあぐねるタイプではなく、展開不問がこの一族の強みと言えます。

前走のヴィクトリアマイルをフロックと見るかどうかですが、低迷期のレースは全てトラックバイアスで不利な競馬や枠順の不利など、常に何かしらの不利に見舞われており、前走でようやく不利の無い競馬が出来た結果と言えます。

得意の左回りで、ハンデにも恵まれており、

今回も不利が無ければ、勝ち負けしても当然でしょう。

ただ、レースの好走傾向である

- ・大型馬
- ・短距離指向

と言う点において合致していませんので
本命候補とまでは判断できません。

・ベジャール

父:モーリス(欧ロベルト系)

父母父:カーネギー(欧サドラーズ系)

母父:アフリート(米ミスプロ系)

祖母父:マルゼンスキー(欧ニジンスキー系)

曾祖母:欧ナスルーラ系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続～主発ラップ	B
血統評価		C
脚質評価	差し	B
距離適性	中距離	C
前走馬体重	560キロ	C
距離ローテ	同距離トラックチェンジ	D
重賞実績	毎日杯2着	B
夏適性		D
総合評価	注	

牝系ファミリーはダートの方が好成績。

ロベルト系×母父アフリートの配合馬は
芝の場合1800mに良績が偏る傾向があります。

古馬混合の重賞ではスピード不足の懸念はありますが、
3歳重賞の2着馬でもあり、完全無視は危険でしょう。

超大型馬で小回りには対応出来ず、

ラジオNIKKEI、セントライト記念は惨敗しましたが、
直線が長い中京ならば対応してくる可能性を秘めていそうです。

・ホウオウアマゾン

父:キングカメハメハ(欧キングマンボ系)

母父:アグネスタキオン(Pサンデー系)

祖母父:米APインディ

曾祖母:カーリアン(欧ニジンスキー系)

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	持続～瞬発ラップ	B
血統評価		C
脚質評価	先行(テンパターン50)	C
距離適性	1400～1600m	B
前走馬体重	514キロ	B
距離ローテ	延長ローテ	B
重賞実績	6回	A
夏適性	2戦2勝	B
総合評価	C+	

良績が右回りに集中している「右利き」と言うのが不安材料。

あと、個人的に非常に相性が悪い馬で、
キルクル・買う飛ぶのテレコ馬・・・

拙者が◎を打つとほぼ確実に飛ぶので、
この馬から買う方の為に、あえてこの評価にしました。

・ミッキーブリランテ

父:ディープリランテ(ディーブ)

父母父:欧ネヴァーベンド系

母父:欧デインヒル系/ダンチヒ系

祖母父:ダイシス(欧エタン系)

曾祖母:アルザオ(欧リファール系)

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発戦	C
血統評価		C
脚質評価	差し	B
距離適性	1400~1600m	B
前走馬体重	470キロ	C
距離ローテ	延長ローテ	B
重賞実績	2着2回、3着2回	B
夏適性		C
総合評価	C	

・メイショウシンタケ

父:ワールドエース(ディープ系)

父母父:独アカテナンゴ(ハンプトン系)

母父:アドマイヤコジーン(欧グレイソヴリン系)

祖母父:欧ノーザンダンサー系

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	オールマイティ	B
血統評価	グレイソヴリン持ち	B
脚質評価	差し	B
距離適性	1400~1800m	B
前走馬体重	470キロ	C
距離ローテ	同距離ローテ	B
重賞実績	初	C
夏適性	1勝	注
総合評価	B	

父は先日、種牡馬を引退したワールドエース。

重賞活躍馬をほとんど出せなかった種牡馬ですが、
同産駒は東京と中京、阪神外回りに高い適性を見せています。

これは父母父にドイツのダービー血統アカテナンゴを持っている事がそのまま産駒にも受け継がれていると考えられます。

本馬は母父に消耗戦耐性を強化するコジーンの血を持っており前走も消耗戦のマイル戦で完勝致しました。

また、父の影響で「弱瞬発戦ラップ」も得意で、今回はそういう流れになる可能性がありそう。

スローからの瞬発戦になると切れ負けしそうですが、このコース自体が持続力を求められやすいコースであり、スローの瞬発戦発生率は誤差レベル。

前走馬体重以外に減点材料がなく、種牡馬を引退した父への「重賞初勝利」をプレゼント出来るかも知れません。

・ルージュスティリア

父:ディーピンパクト

母父:米ストームキャット

祖母父:欧ブラッシンググループ系

曾祖母:欧ニジンスキー

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発戦ラップ	C
血統評価		C
脚質評価	先行(テンパターン50)	D
距離適性	1600m	C
前走馬体重	482キロ	B
距離ローテ	同距離	B
重賞実績	なし	C
夏適性	2戦2勝	B

総合評価	C
------	---

サンデー系との配合で、直線のトップスピードを強化する
 米国型ノーザンダンサー系を持つ馬は、当コースは相性が悪く
 3勝クラス以上の古馬混合戦で馬券になった馬はありません。
 (上位人気馬も普通に消えています)

また、中京開催の当レースで3人気以内に支持された場合、
 テンパターン50以内に分類されると複勝率が11%まで低下する
 「人気の先行馬」が厳しいマークを受けて苦戦するレース。

前走のヴィクトリアマイルは、トラックバイアスに恵まれ、
 物理的な不利も受けておりませんでしたでしたが2桁着順に負けました。

この点だけを捉えても、ディヴィーナに力で大きく劣っていると
 考えるべきで、ネット競馬の予想人気1人気は明らかに過剰人気。

重賞におけるディープ産駒の「前走2桁着順」からの
 巻き返し率の低さ(複勝率13%)を考えると、本線で
 狙いたい存在ではありません。

・ワールドウインズ

父:ルーラーシップ

父母:トニービン×ノーザンテースト

母父:フジキセキ(Pサンデー系)

祖母父:欧デインヒル(ダンチヒ系)

曾祖母:米フォーティナイナー

評価項目	寸評	評価
得意ラップ	瞬発戦ラップ	C
血統評価		注
脚質評価	テンパターン50	C
距離適性	1800~2000m	D
前走馬体重	454キロ	C

距離ローテ	同距離	B
重賞実績	なし	D
夏適性		D
総合評価	D	